



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

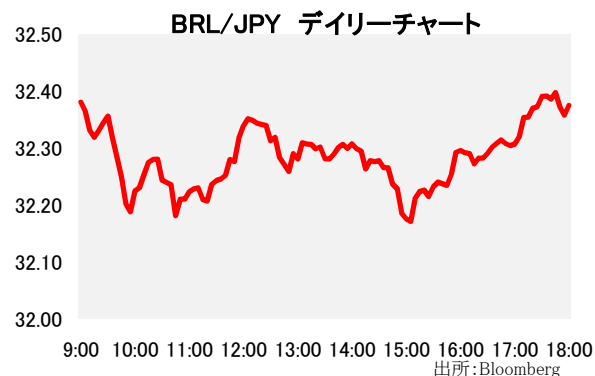
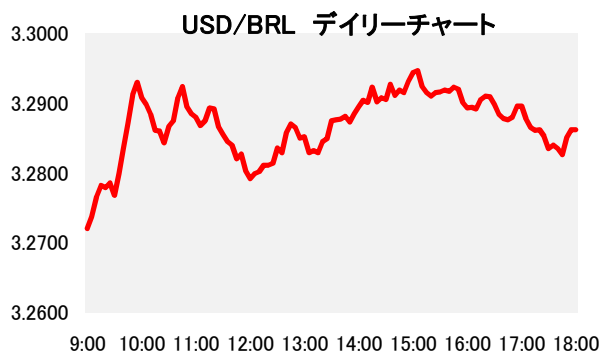
## 1. マーケット・レート

			3月9日	3月12日	3月13日	3月14日	3月15日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2560	3.2620	3.2610	3.2610	3.2860	+0.0250
	BRL/JPY	Spot	32.80	32.63	32.70	32.60	32.38	-0.22
	EUR/USD	Spot	1.2308	1.2336	1.2390	1.2368	1.2307	-0.0061
	USD/JPY	Spot	106.81	106.42	106.60	106.30	106.37	+0.07
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.403	6.414	6.415	6.424	6.434	+0.009
	Future	1Year(p.a.)	6.541	6.543	6.562	6.594	6.607	+0.013
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.752	2.815	2.811	2.806	2.753	-0.053
	USD	1Year(p.a.)	3.044	3.044	3.108	3.108	3.029	-0.079
株式	Bovespa指数		86,371.44	86,900.44	86,383.88	86,050.94	84,928.19	-1,122.75
CDS	CDS Brazil 5y		146.31	144.14	144.95	144.34	145.96	+1.62
商品	CRB指数		195.149	194.528	194.279	194.485	193.887	-0.60

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフレ率IGP-10(前月比)	0.44%	0.45%	0.23%
(米)ニューヨーク連銀製造業景気指数	15	22.5	13.1
(米)輸入物価指数(前月比)	0.2%	0.4%	1.0%
(米)新規失業保険申請件数	228k	226k	231k
(米)失業保険継続受給者数	1903k	1879k	1870k



## 3. 要人コメント

なし
----

## 4. トピックス

- 本日のレアルは日中高値3.2720で寄付いた。クロド一次期米NEC委員長のドル高を容認する発言を受けてドルが主要通貨に対して上昇。レアルは軟調な動きが続き、午後には日中安値3.2960を付けた。その後はFOMCを前に様子見姿勢が強まる中で小動きになり、結局3.2860でクローズ。
- 本日、来週のFOMCを控え米短期債利回りやLIBORは約10年ぶりの水準まで上昇。ドル買いのサポート要因となった。
- ボベスパ指数は続落。国内材料に乏しい中、国外のリスクオフムードを背景に国内株価は軟調に推移。3営業日連続で下落する形となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。